

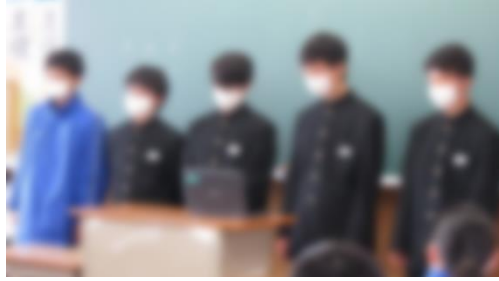


根っこ

1月18日(水)～20日(金)の3日間、探究 DAYS が行われました。3日間の様子を紹介します。
なお、探究 DAYS での生徒の様子は、3月17日(金)の学年懇談会にて写真や動画で保護者のみなさんに紹介します。

プレゼンテーションリハーサル・クラス内発表 18日(水)①～④

2学期より「なぜ働くのか」や「企業が社会に生み出す価値」について探究してきました。全体発表会では、プレゼンテーションを通じて、これまでに調べたことや考えたことを全体に発表します。プレゼンテーションを行うのは初めてだったので、スライドの作り方や舞台上での話し方について試行錯誤を重ね、よりよい発表になるように何度も練習しました。



しごトーク～仕事を語り合う会～ 18日(水)⑤⑥

河和地区で活躍されている事業所や日常の生活になじみのある仕事をされている方と仕事について語り合う会を開きました。これまで、「働く」ことについてインターネットや教材で勉強してきましたが、講師の方々と直接話すことで多くの刺激を受けたようです。以下に生徒の感想を載せます。

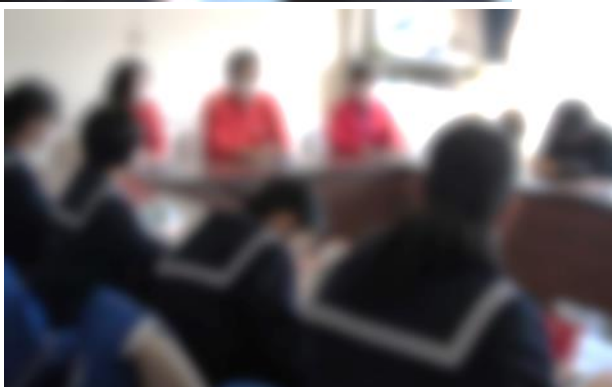
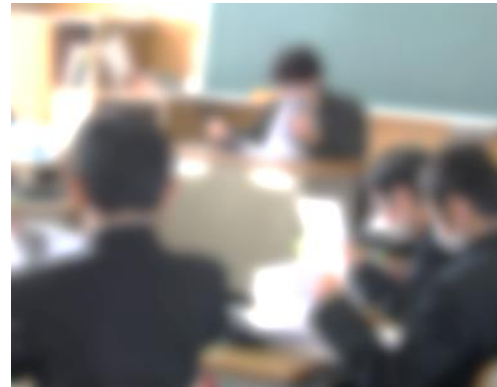
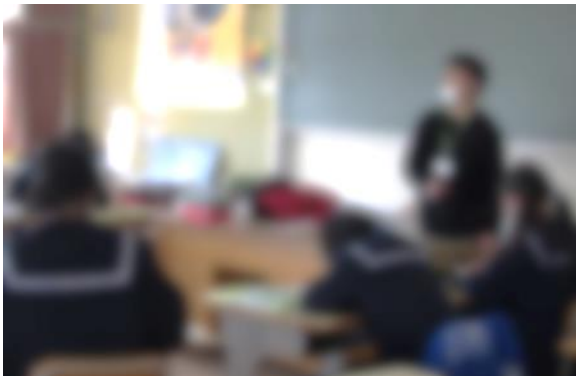
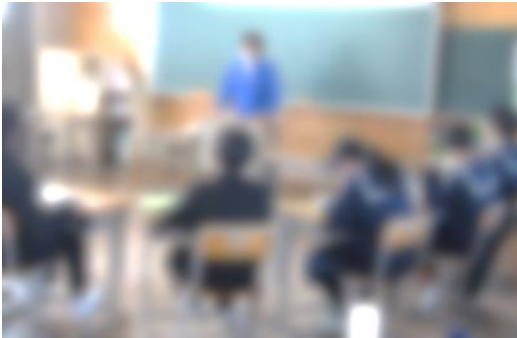
〈しごトークに参加して下さったみなさん〉

旭モータース の方	セルプ・アゼーリア の方
魚太郎 の方	中日新聞 半田支局 の方
えびせんべいの里 広報企画課/製造部のみなさん	ルベールデュ の方
杉浦農園 の方	名古屋鉄道 の方

〈生徒の感想〉(一部抜粋)

- ・ お金をもらうのだから、「プロ」でなければならないという話が心に残った。
- ・ 美浜町で仕事をしている方の話を聞いて、美浜町に興味をもった。
- ・ 仕事をする事で自分が成長できるのかなと思った。使命感をもって仕事をしたいと思った。
- ・ その仕事が無くなると、地元の人困ってしまうということを初めて知った。
- ・ インターネットだけでは分からなかったことをこの座談会で知ることができた。質問をすることで、その仕事の裏側も知ることができた。
- ・ 中学校での勉強や部活動の経験が、社会に出てから役立つことを知った。
- ・ どんなにくだらなくても、自分がしたいことをした方がよいと聞き、勇気が出た。

- ・ もしその仕事が無くなったら…と考えると、どの仕事も重要だと思った。その仕事が存在するありがたみが分かった。
- ・ どうしてあんな山の上にお店を作ったのかと思っていたが、その場所を選んだ理由が分かり、美浜町の魅力に気づいた。
- ・ なんて電車賃が高くなるのかが分かった。公共交通機関の重要性も分かった。
- ・ 何かあったら、すぐに行動できる人になりたい。
- ・ 仕事をするということは、人と関わることなのだと思った。
- ・ 色々な仕事があり、たくさんの方が頑張って働くことで、この社会が成り立っていることが分かった。
- ・ 生活に困っている方々を助けてあげたいという思いや「普通に接しよう」という思いを知った。

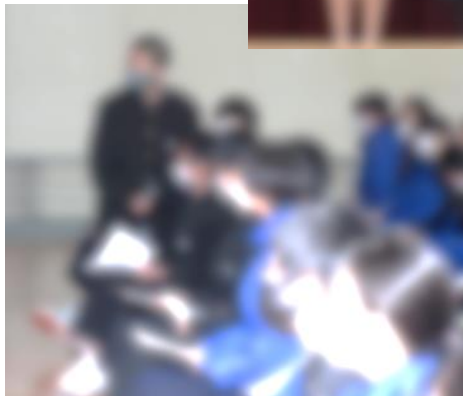
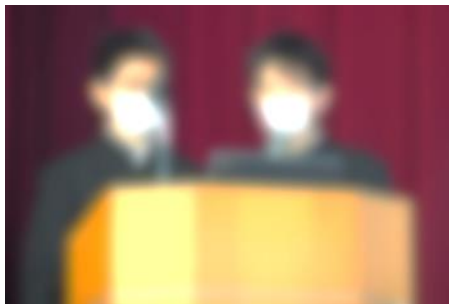
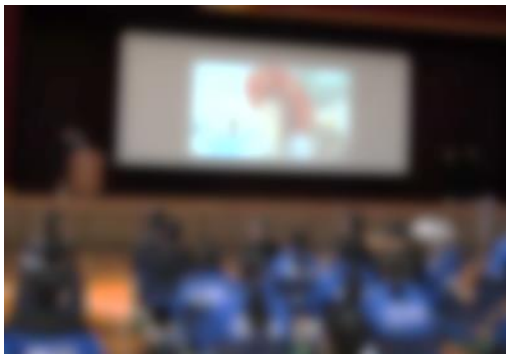


インターン全体発表会 19日(木)②③

10月から「インターン」として活動してきた企業について発表しました。その企業が社会に生み出している価値を見だし、自分たちの生活と結びつけて考えてきました。初めてのプレゼンテーションということもあり、大変緊張していましたが、前日までの練習での反省を生かして、直前までよりよい発表になるように調整をしました。どのチームの発表も初めてとは思えないほど、聞き応えがあり、大変興味深かったです。審査員として校長先生と美浜町教育委員会の竹内指導主事をお迎えしました。話し方やスライドが工夫されていた点やチームで協力して発表できていたことを褒めていただきました。今回の発表での良かった点や改善点を今後の発表活動に生かしていきたいです。

〈結果〉

最優秀賞	富士パン	男子生徒	男子生徒	女子生徒	女子生徒	女子生徒
優秀賞	私が社長だ!	女子生徒	女子生徒	女子生徒	女子生徒	
努力賞	ジンベイザメ	男子生徒	男子生徒	男子生徒	男子生徒	
努力賞	スマイル	女子生徒	女子生徒	女子生徒	男子生徒	
努力賞	ちびっ子イオン	男子生徒	男子生徒	男子生徒		
		女子生徒	女子生徒			



インターン まとめと発表 19日(木)⑤⑥

これまでのキャリア学習のまとめとして、最終レポートを書き、クラス内で一人ずつ発表しました。今回の学習で社会のしくみを理解したり、みんなが働くことで社会が成り立っていることや自分も社会の一員であることに気づいたりしました。

〈生徒のレポートより〉(一部抜粋)

- ・人はなぜ働くのかということは、この学習でよく分かった。多くの人は一生涯懸命に働いている。なぜなら、自分の目標のためなら、がんばれるからだと思った。一人一人の努力で、経済や社会が回って、みんなが幸せに生きているのだと思った。「なぜ働くのか」の答えはそれぞれ違うと思う。今、私が思っていることも、大人になるにつれ変化すると思う。私はまだはっきりした答えは分からない。働く中で見つけていくのだと思う。
- ・インターンでの学習で、お客の立場では考えないようなことを考えた。働く側から見て、企業の努力していることが見えてきた。
- ・インターンの学習を始めたときに、「なぜそんな先のことを学ぶのだろう」と思っていた。自分と同じように絵を描くことが好きな人が自衛官になっていて、「どうしてなのだろう。」と興味をもった。なぜ趣味と関係のない仕事に就いたのか、どんなきっかけで入ったのか、色々気になることが増え、仕事に興味をもっていった。
- ・この学習を通して、自分が普段使っている歯ブラシやパンも、それを作ってくれる会社や人がいるから、存在するのだと思った。働いている人の存在に気づいた。ほとんどの会社がSDGsの取り組みをしており、この取り組みがもっと広がって、社会がよくなればいいなと思った。
- ・働くことについては、別に「未来のことだから」とそこまで考えることはなかった。どこの高校に行くということすら考えていなかった。この学習をすすめていくと、「この仕事に就くためには、この資格が必要だ」「高校や大学を卒業する必要がある」などと今から考えておくことが大切だと思った。
- ・この学習や地域の人のお話を聞いて、働くということは、その仕事を守ったり、地域を守ったりすることにもつながり、大切であると思った。その仕事がなくなってしまったら、地域の人が働く場所がなくなってしまい、地域で愛される物もなくなってしまふ。働くということで、地域が守られると思った。
- ・働くことで得られることが多いと思った。色々な人に出会えたり、コミュニケーション能力が上がったり、やりがいや目標をもったりすることができる。仕事をする中で、仲間が増えたり、自分のことを応援してくれる人に出会えたりするのではないかと思った。また、目標が達成されると、モチベーションが上がり、人生が豊かになると思った。働くことは、「大人の学校」なのではないかと思った。
- ・両親の大変さが分かった。父は家族のために働いている。母は専業主婦だが、家族のために家事をがんばっている。



キャンプに向けて、地域学習(美浜町) 20日(金)

3日目は、来年度のキャンプに向けて、オリエンテーションを行い、キャンプの目標や理念を全員で考えました。また、美浜町役場企画課の方から「10年後の美浜町」について講演していただきました。この2つについては、今後も学習や活動を継続していきますので、次号以降で紹介します。